

## 2021 年度 第一回

### 吹田竜ヶ池デイサービスセンター 運営推進会議報告

社会福祉法人成光苑  
吹田竜ヶ池デイサービスセンター

#### 【概要】

※新型コロナウィルス感染症の感染予防対策として、特定の場所での会合は行わず、書面の郵送にて報告と意見交換を実施。

#### 対象事業所

吹田竜ヶ池デイサービスセンター「地域密着型通所介護」「認知症対応型通所介護」

#### 書面送付先

ご利用者ご家族様 2 名  
千一地区福祉委員様 1 名  
地域包括支援センターケアマネジャー様 1 名  
居宅介護支援事業所ケアマネジャー様 1 名

#### 期間

2022 年 1 月 5 日付で吹田竜ヶ池デイサービスセンターより参加者様に報告書を郵送。約 2 週間でご意見・ご要望についての返信を頂く。

## 【報告内容】

### 1. 活動状況報告

2021年度4月～11月までの活動状況をご報告させて頂きます。

#### 《認知症対応型通所介護》

##### ①ご利用者の状況・推移

2021年 11月時点

	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
実人数	0	0	4	6	2	4	0	16
延人数	0	0	50	44	8	34	0	136

男性 7名 R2 年度 11月 平均介護度 男性 2.5 女性 2.5 全体平均 2.5

女性 9名 R3 年度 11月 平均介護度 男性 2.4 女性 2.2 全体平均 2.3

#### 2021年度4月～11月での傾向

新型コロナウイルス感染症の第4波・第5波による緊急事態宣言の相次ぐ発令の影響で、ご利用の自粛や新規依頼の減少があり、実人数・延人数ともに昨年度より大きく減少となりました。

また、平均介護度に男女逆転の傾向が見られました。男性利用者の割合が多くなってきたのと同時に、介護度の高い男性利用者でも穏やか過ごせる環境を作れるようになってきたことが表にあらわされていると考えます。

##### ②事故・ご意見

今年度発生した事故やご意見の中から重要なものについてご報告させて頂きます。

保険者(吹田市)への報告事項 0件

○目立った事故やご意見はありませんでした。引き続き安心・安全なデイサービスの運営を心掛けていきたいと思います。

## 《地域密着型通所介護》

### ① ご利用者の状況・推移

2021年 11月時点

	要支援		事業対象者	要介護					計
	1	2		1	2	3	4	5	
実人数	3	5	2	18	12	4	4	5	53
延人数	13	30	4	136	124	32	37	25	401

男性 6名 R2年度 11月 平均介護度 男性 1.8 女性 1.6 全体平均 1.6

女性 47名 R3年度 11月 平均介護度 男性 1.3 女性 1.8 全体平均 1.8

### 2021年度4月～11月の傾向

昨年は利用を長い間自粛されているご利用者の方が多くおられましたが現在では、ほとんどの方が利用を再開され曜日によっては空きが出るのを待ってご利用頂いております。習字教室や筆ペン教室、紙芝居などのボランティアを受け入れての取り組みも感染対策を行いながら少しずつ再開してきております。

### ②事故・ご意見

保険者(吹田市)への報告事項 0件

○連絡調整不備：2件、転倒：5件、サービス提供遅れ：1件

## 2. 円滑なサービス提供を実施するための今年度の重点項目

### ①送迎車の車両事故やトラブルをなくし、常に安心・安全な送迎を目指す取り組み

丁寧な運転や予定期刻での送り迎え等、ご利用者様に安全にデイサービスに通って頂くため、ご家族様に安心してお任せして頂くために送迎業務についての見直しと情報共有の強化に努めています。具体的な取り組みとしましては、デイサービスの申し送りへの運転スタッフの参加によるご利用者様の状態や道路状況等の情報共有、定例会議での送迎経路や内容の振り返りを実施しております。

前年度は車両関係の事故・苦情が5件ありました。今年度は12月現在、営業前の車両点検中の事故1件となっています。

### ②服薬ミスの発生防止対策

服薬支援の手順についての確認を定例会議にてデイサービス全スタッフで実施しています。服薬手順通りに行えているか、服薬手順の内容が現在の業務環境に対して無理がないか等を確認し、必要であれば手順の見直しを行うようにしています。

前年度は服薬関係の事故件数が1件でしたが、今年度は12月現在で0件となっています。

### 3. 2020年度の吹田竜ヶ池デイサービスセンターの取り組み

#### ①今年度の取り組み

##### 【認知症対応型】

- ・ご利用者様のやりがいや感動を見つけて頂くために、農園の活動を続けています。新型コロナウイルス感染症の脅威が不確かな時期は、なかなか大勢で参加して頂くことができませんでしたが、作物の収穫作業には参加して頂くことができました。
- また、今年度よりベランダでガーデニングを行い、水やり当番や話題作りとして活用しました。
- ・作成した作品等をフロア内に展示することで、ご利用者様同士で感想を伝え合う等、コミュニケーションツールとして活かすことができました。なお、展示については個人情報保護に配慮して行っています。
- ・複数の動作を同時に行うデュアルタスクを取り入れた体操や手遊びを行い、脳と身体を動かす機能の活性化に力を入れています。できなくて当たり前の動作が多いのがポイントで、できてもできなくても参加された方みんなで笑いながら取り組める内容となっています。
- ・日めくりカレンダーを設置しました。今日は何月何日かとご利用者様自身で再確認して頂くツールとして大変活躍しました。ご自分から正しい日付に変えに来て下さる方もいらっしゃいました。
- ・最後に気持ちよく帰宅して頂くためのアクティビティとして、終了直前に簡単なゲームを行う取り組みを始めました。誰でも簡単に成功するものや、思わず笑いが起きるものを中心に実施しました。取り組み以前に比べて帰宅時の笑顔が多いように思えるとの意見がスタッフより出ています。

##### 【地域密着型】

- ・数種類のおやつの中からバイキングのように「選べるおやつ」を実施しています。季節を感じたり昔を懐かしんだりし、デイサービスへ前向きな気持ちで参加してもらえるように取り組んでおります。自由にトッピングできる「みつ豆」や業務スーパーで人気の「紙パックデザート」をおやつに提供し、多くのご利用者に楽しんで頂いております。
- ・昨年に引き続きネイルシールを実施しています。気持ちよくおしゃれになって頂くのはもちろんのこと、スタッフと一対一で普段お話しできないことを話して頂ける場としても効果がでています。感染予防対策を取りながら普段とは少し違う楽しみを提供できるよう取り組んでおります。
- ・土曜日限定で「工作教室」を月に一度のペースで開催しております。普段行っているレクリエーションの工作よりも少し難易度が高い作品づくりとなっているため、参加者からは「難しいなあ～」と言われることもありますが、参加された利用者の方のほ

とんどがくり返し参加され、意欲や興味を持って取り組まれています。

- ・ご利用者様からのリクエストにお答えし定期的に図書コーナーの補充・入替を行っております。
- ・自宅での生活を継続するための筋力維持を目的とした運動や体操を実施しております。ゲーム感覚で楽しくできるように努めています。

#### ②新型コロナウイルス感染症の予防対策下での利用中のみなさまのご様子

みなさまのご協力のもと、利用者様のマスクの着用、利用前の検温や同居のご家族様の体調確認、こまめな手洗いうがいと手指消毒、パーテーションの使用や換気を滞りなく行うことができ大変感謝しております。

12月現在、大人数でのイベントは自粛させていただいているが、習字教室等のボランティア様のご協力によるイベントは順次再開することができています。また今年度は10月に部署毎に分けての参加ではありますが、秋祭りを実施することができました。久しぶりのイベントで楽しみにされていた方、実際にとても楽しんでいただけた方が大勢いらっしゃいました。

新型コロナウイルス感染症の動向確認や感染症予防対策の検討を続けながら、ご利用者のみなさまに楽しんで通って頂けるデイサービスを提供していきたいと思います。

デイ便りを同封しておりますので、そちらもご確認ください。

#### ③地域とのかかわり

現在第1第3火曜日の習字教室、第4金曜日のペン習字教室をボランティア様の協力のもと実施しております。不定期ではありますが紙芝居のボランティア様にもご参加いただいております。また、上山手郵便局のギャラリースペースへの作品展示、健都ライブラリーでの介護予防教室へのスタッフ派遣に参加させていただきました。

#### 4. 前回会議でのご意見等とその後の取り組み

毎月発行している「デイ便り」の写真欄では、認知症対応型通所介護と地域密着型通所介護でのご利用者様の様子を写真として掲載しておりましたが、どちらのサービスのものなのかが一目でわかりにくく、もっと身近なものとして見るためにそれぞれ区別してはどうかという意見を頂きました。翌月号より、認知症対応型通所介護は“おおぞら”という名称の「お」、地域密着型通所介護は“つばさ”という名称の「つ」と記載することで、どちらのサービスでの写真かがわかるようにいたしました。

また、ハンドマッサージの案内を積極的にしてほしいとのご意見がありました。今年度は新型コロナウイルスの影響で不定期開催となり十分な案内が行えていませんでした。現時点でも不定期開催の状況は続いているが、その実施内容についてはデイ便り等を通じて積極的に案内をさせて頂くこととなりました。

## 【本会議でのご意見・ご要望】

### ○ご利用者ご家族様

意見・要望なし

### ○ご利用者ご家族様

「いつもきめ細やかな対応をして頂き感謝しております。母が「地域密着型通所介護」でお世話になっていますが、もし可能であれば、曜日別の利用者数もわかるといいな…と思いました。すべての曜日ほぼ同数なのかもしれません…。月平均又は年平均でお結構です。定員数に対して現在どの程度なのか、又定員に対して何名のスタッフさんで対応して下さっているのか知りたいと思いました。」

### ○居宅介護支援事業所ケアマネジャー様

「活動状況の報告にて日々のデイサービスセンター様の取り組みが大変よくわかりました。コロナ禍の中、感染防止対策をとりながら利用者様に楽しみや意欲、活力を持って頂くため、職員の皆様が考え取り組まれているおかげで利用者様も家族様も安心しご満足されているのだと思います。笑顔で帰って頂く取り組み素敵ですね。いつも個別の対応の相談も快く一緒に考えて頂き感謝しています。今後ともよろしくお願ひいたします。」

### ○居宅介護支援事業所ケアマネジャー様

「利用者様が拒否なく通われ、細かな塗り絵に取り組まれていることをご家族から伺い、よくしていただいていると感心し感謝しています。いつもありがとうございます。」

### ○千一地区福祉委員様

「コロナ禍の中で大変な状況の中、皆さん笑顔で楽しんでおられますね。」

## 【ご意見・ご要望への今後の取り組み】

- ・曜日別のご利用者人数やスタッフの配置人数について

ご利用者様や勤務スタッフの平均人数につきましては、特にコロナ禍では毎月大きく変動しているためホームページやお便りでの情報発信には適さないと判断し、直接お問い合わせ頂いた際にその時期での人数をお伝えさせて頂くこととなりました。また、スタッフの配置につきましては、事業毎に介護職員を3名程度配置しており、必要時に個別対応が行えるよう、認知症対応型通所介護と地域密着型通所介護とで協力して運営しております。

今回の取り組み結果につきましては、次回の会議にて経過と合わせてご報告をさせて頂きます。

以上